

F116		武道	
英名科目名	Budo		
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL:075-644-8157		
担当教員	藪根 敏和 (体育学科)		
開講期間	2021年10月08日(金)~2022年02月04日(金) 4講時 14時35分~16時05分 授業休止日 2021/11/12(金),2022/01/14(金) 振替授業日 2021/12/23(木),2022/01/13(木) 冬季休業 2021/12/24(金)~2022/01/05(水) 定期試験週を含む		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	金曜日 4講時
単位数	1	履修年次	
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	態度(50%)、技術の理解度と上達度(50% レポートと実技試験によって判定する)を総合して評価する。		
超過時の選考方法			
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【本授業に関する情報】 柔道着が必要</p> <p>【自学自習についての情報】 授業で行った内容を授業後に再確認し、学習ノートで復習すること。</p> <p>【アクティブラーニングに関する情報】 グループワークを行う。</p> <p>【担当講師についての情報】 担当講師は高等専門学校で勤務した経験があり、高校1~3学年に相当する学年の保健体育の授業や、課外活動の指導を行った経験がある。</p> <p>【注意】 車での来学はご遠慮いただいております。 教室は授業初回日に本学掲示板にて確認してください。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業の概要】 柔道を主な題材として、投技、固技などを実習し、約束練習から自由練習へと進む。</p> <p>【授業の到達目標】 実戦で通用する合理的な動作と伝統的な行動の仕方を習得する。</p> <p>【授業の形式】 教員による説明、学生の研究・実習</p>			
講義スケジュール			
<p>第1回 オリエンテーション(授業展開、学習ノートの使用法等)</p> <p>第2回 「柔道で何を学習するのか」についての講義と礼法の学習</p> <p>第3回 「よい受身動作」と「抑え込みの意味」の発見学習</p> <p>第4回 「投技に関連した体さばき」と「抑え込みの要件」及び「よい抑え込み動作」の発見学習</p> <p>第5回 「よい投げ動作」と「投技の構造」の発見学習、大外刈の構造の発見とフォーム練習、攻防に分けた抑技乱取</p> <p>第6回 大腰を使った受身練習、背負投の構造の発見とフォーム練習、攻防に分けた抑技乱取2</p> <p>第7回 背負投のフォーム練習と体落への応用学習、「四つん這い返し」の発見学習</p> <p>第8回 内股の構造の発見とフォーム練習、「腹ばい返し」の発見学習</p> <p>第9回 内股のフォーム練習と払腰への応用学習、「腹ばい返しから抑え込みへ移行する」発見学習、腹ばいから開始する乱取</p> <p>第10回 「移動投げ」の発見学習、攻防に分けた投技乱取</p> <p>第11回 移動投げの研究と練習、攻防に分けた投技乱取、抑技の乱取</p> <p>第12回 「連絡技」の発見学習、攻防に分けた投技乱取、抑技の乱取</p>			

第13回 投技乱取、抑技の乱取	
第14回 投技乱取、抑技の乱取	
第15回 伝統的行動の仕方の確認と技術評価	
教科書	投技の骨組み「背負投編」(不昧堂)、投技の骨組み「内股編」(不昧堂)、投技の骨組み「大外刈編」(不昧堂)、投技の骨組み「大内刈・小内刈編」(不昧堂)
参考書	